

第68回建築士会 全国大会 ぐんま大会

2026.10.16 FRI
高崎芸術劇場 / Gメッセ群馬

Japan Federation of Architects &
Building Engineers Associations

G-messe, Takasaki city theatre in Gunma.

絹の国
建築つむぎ
未来へはばたけ



| | | | | | | |
|-------|--|----|-----------------|----|------------|---|
| 会期 | 2026.10.16 FRI | 会場 | 高崎芸術劇場 / Gメッセ群馬 | | | |
| 主催 | ㊤(公社)日本建築士会連合会 | 共催 | 関東甲信越建築士会ブロック会 | 主管 | (一社)群馬建築士会 | https://gunmakenchikushikai.or.jp/ |
| 大会事務局 | (一社)群馬建築士会 〒371-0846 群馬県前橋市元総社町2-5-3 群馬建設会館内 tel:027(252)2434 fax:027(252)2565 | | | | | |

第68回 建築士会全国大会「ぐんま大会」

テーマ「絹の国 建築つむぎ 未来へはばたけ」

2026年10月16日(金)

式典会場：高崎芸術劇場



第68回 建築士会全国大会
「ぐんま大会」
WEB サイト

大会テーマ【絹の国 建築つむぎ 未来へはばたけ】

大会テーマには、群馬県の地域性と建築士会の願いが込められています。群馬県は、かつて日本の近代化を支えた絹産業の拠点として発展し、地域の暮らしやまちづくりを独自の文化とともに築いてきました。

本大会では、そうした歴史を背景に、建築士が地域の人々や風土と対話しながら、未来に向けて「人の想い」や「まち」、「建築」を丁寧につむいでいることの大切さを改めて見つめ直します。

「ぐんま」らしさの中から建築と向き合い、そこからの発信が、群馬県の形の象徴でもある「鶴が舞うように」未来へはばたいていく——そんな思いを込めています。

記念講演



講演者：建築家 永山祐子

演題「建築というきっかけ」

1975年東京都生まれ。1998年青木淳建築計画事務所入社。2002年永山祐子建築設計設立。主な仕事、「LOUIS VUITTON 大丸京都店」「ドバイ国際博覧会日本館」「JINS PARK 前橋」大阪・関西万博「ウーマンズ パビリオン」と「パナソニックグループパビリオン『ノモの国』」など。



講演者：歴史家・高崎商科大学特任教授 熊倉浩靖

演題「“生き続ける文化遺産” —群馬の近代建築を支え続ける民の力」

1953年高崎市生まれ。京都大学理学部中退後、(財)高崎哲学堂設立の会常務理事として井上房一郎の社会・文化活動に関わる。群馬県立女子大学教授定年後、高崎商科大学特任教授。